

令和6年度 徳島県立名西高等学校(全日制課程) 学校評価 総括評価表

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	評価指標の達成度	総合評価			
学習指導の充実	自分で考え、自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できる生徒の育成	企画課	① 授業評価アンケートでの、ルーブリックの資質・能力について、自分自身の向上を意識できた生徒の割合90%以上。(R5:97.2%)	①	(評定)			
		教務課	② 授業評価アンケートでの、生徒の授業満足度の肯定的回答90%以上。(R5:89.9%)	②				
			③ 試験期間中の平均家庭学習時間2時間以上50%以上、かつゼロ時間0%。(R5:2時間以上46.0%、ゼロ時間2.8%)	③				
		保健厚生課	④ 特別支援教育の視点で、生徒理解に努め、一人一人の特性に応じた指導を充実させる。	④		(所見)		
		総務課	⑤ 一人あたりの図書館利用回数年間10回以上。(R5:7回)	⑤				
		企画課	① 教職員研修、各教科での授業研究会を実施し、資質能力育成のための授業改善を進める。	①	活動計画の実施状況			
		教務課	② 教科会等で授業研究を行い、わかりやすい授業の実施に努める。	②				
			③ 学習時間調査を実施し、試験に向けての目標設定と意識づけを行い家庭学習時間ゼロをなくす。	③				
		保健厚生課	④ 実態調査により生徒の状況を把握する。支援員との連携、ケース会議等により支援内容の充実を図る。	④				
		総務課	⑤ 名高ライブラリ発行、出張図書室の充実、教科・科目と連携した図書の推薦により、意欲の喚起を図る。	⑤				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針	
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価			
生徒指導の充実	基本的な生活習慣の確立と安心・安全に向けた意識を高める。	生徒指導課 各学年主任	① 遅刻者数を年間600人以下にする。 (R5:610人)		①	(評定)			
			② 交通事故防止と交通マナー向上の指導を徹底させ、登下校における交通事故を年間10件以内にする。(R5:9件)		②	(所見)			
		生徒指導課 各学年主任	① 登校指導や「遅刻ゼロの日」、「考査時の5分前登校」の取組みを充実させる。また、遅刻カードで遅刻数や理由を確認し、個別に指導する。声かけ指導も毎朝実施する。	①		①			
			② 登校時の立哨指導(毎日)、街頭指導(月1回)、交通安全街頭イベント(年2回)、車体検査と通学方法別集会(年3回)、生活安全委員会による挨拶運動(月1回)、生徒会による挨拶運動(週1回)の実施。	②		②			

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針	
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価			
人権教育の充実	自他を大切にす る心や態度の育 成	人権教育課	① 3年生対象の「人権に関する意識調査」で、人権課題に取り組む意欲を示す回答を95%以上にする。(R5:100%)		①	(評定)			
			② 学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止に努め、いじめによる特別指導を0件にする。(R5:1件)		②	(所見)			
		人権教育課	① 人権学習HR活動や人権映画鑑賞会・講演会等を行うことにより、多様性や人権を尊重し、いじめ・差別を許さない意識や態度を育てる。	①		①			
			② いじめに関するアンケートを年2回実施し、早期発見に努める。また、いじめは絶対に許さないという姿勢を全校集会等で明確にし、生徒が相談しやすい環境をつくる。	②		②			

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	評価指標の達成度	総合評価			
キャリア教育の充実	社会的自立のために必要な資質・能力の育成	進路指導課	① 最終進路先に満足する生徒の割合が90%以上、本校の進路指導に満足する生徒の割合が90%以上とする。(R5:95%,93%)	①	(評定)			
			② 各学年での志望理由書に関する取組に対して、アンケートによる生徒の満足度を85%以上にする。(R5:93%)	②		(所見)		
			③ 早い段階から、自らの進路に向けて主体的に取組む高い意識を持った、5%程度の生徒集団をつくる。	③				
		企画課	④ 1年時:エシカル消費についての課題を見つけられている。2年時:グループ研究を行い、発表ができる。3年時:個別研究を行いレポート作成ができる。(R5:各学年における目標を達成)	④				
	進路指導課	進路指導課	① 生徒の進路相談に随時応じ、丁寧な進路指導を行う。	①	活動計画の実施状況			
			② 志望理由書に関する取組を2・3学年の年間計画に位置づける。各ホームルームでの事前指導、講演会を経て、志望理由書模試を実施する。	②				
			③ 部活動の入試問題研究部として、学業に関して組織的・定期的な活動を行い、切磋琢磨できる集団を育成する。	③				
		企画課	④ 「エシカル消費基礎講座」による知識の習得、グループによる探究活動、発表、レポート作成などの活動をより一層充実させる。	④				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価		
文化芸術活動の推進	芸術科の魅力の積極的発信と生徒の国際的感覚・視野の醸成	芸術科	① 「名西高校フェスティバル」の入場者数を1,500名以上にする。(R5:1,821名)	①	(評定)			
			② 芸術科の取り組みを本校Webページで発信し、年間80回以上更新する。(R5:91回)	②		(所見)		
			③ 高文祭で全国大会に3部以上、各種大会・コンクールでは全国規模の入賞・入選数150以上にする。(R5:4部門、入賞・入選153名、2団体)	③				
		企画課	④ 外国の文化・慣習等に興味・関心を持ち、国際交流への意識を高めた生徒の割合80%以上。(R4:92.3%)	④				
		芸術科	活動計画	① 内容の充実させ、各種メディア、オープンスクール等本校主催行事、本校Webページなど、多面的な広報活動を展開する。		①	活動計画の実施状況	
			② コンクール等での成果や生徒作品、芸術科行事や日々の活動の様子を、積極的に情報発信する。	②				
			③ 作品の応募やコンクールへの出場、大会参加を積極的に行い、粘り強く指導することにより、生徒の資質能力を伸ばす。	③				
			企画課	④ 生徒の国際理解を深めるために、講演会等の開催や海外姉妹校との交流活動を行う。		④		

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価		
開かれた学校づくりの推進	地域社会への積極的 魅力発信、生徒の参画、 地域貢献の充実	総務課	① P T Aや同窓会と連携をとりながら、名西高校の歴史や魅力を効果的に発信し広報できるようにする。(新規)	①	(評定)			
		生徒指導課	② 「名高パトロール隊」の活動を年間30回以上実施する。(R5:31回)	②		(所見)		
			③ 交通安全キャンペーンを年2回以上実施し、交通マナーの向上と地域の交通安全に貢献する。(R5:2回)	③				
		企画課	④ 自主的にボランティア活動を行った生徒が、全校生徒の60%以上。 (R5:校内で企画したものへの参加37.6%)	④				
		芸術科	⑤ 中学生を対象とした行事や地域における芸術活動の充実を図る。 (R5:オープンスクール等参加者数185名、体験入学335名、芸術科進学説明会137名)	⑤				
		総務課	① 藤花同窓会と連携して、できるだけ多くの会員に広報を行い、活動の充実を図る。	①	活動計画の実施状況			
		生徒指導課	② 「名高パトロール隊」を編成し、地域社会や警察と連携しての、清掃活動や防犯キャンペーン、挨拶運動、「サイバーモデル校」としての地元中学校での出前講義を実施する。	②				
			③ 名西署と連携を図り、生活安全委員会が交通マナーアップのためのキャンペーンを実施する。	③				
		企画課	④ 参加方法等を掲載したリーフレットを配布し、生徒がより参加しやすいように工夫するとともに、個別の声かけをする。	④				
		芸術科	⑤ 地域での文化祭や展覧会等の行事において、生徒の作品制作や演奏会への協力を図る。	⑤				